

Project No.20181075

第 145 回 銀行業務研修・中級

(関係部門へご回覧下さい)

システム開発者のための

第 17 回 情報系・営業店システムコース

- ★金融機関で情報系システムの企画・開発・運用を新たに担当された方
- ★メーカー・ベンダーの金融機関担当営業・SEの方
- ★情報系システムの概要ならびに最新動向・問題点を理解しておきたい管理者の方
- ★新業務やデータをどのように業務に利用していくかを理解したい方
- ★営業店システムの内容を広く習得したいシステム部門・事務部門の方
- ★金融機関本部にてパッケージや新システム導入を新たに考えている部門の方
- ★CMC「銀行業務研修・基礎コース」を修了された方

**メガバンクの支店長・事務システム部門OBによる
短期特別集中講座です。**

開催日：2018年12月13日（木）・14日（金） 2日間

会場：第2ニッキンホール（東京・市ヶ谷）

講師：富士通株式会社

金融ソリューション開発事業部 PROBANK 担当 アドバイザー

兼 富士通エフ・オー・エム株式会社 専任部長 齋藤 和男 氏

主催：CMC

Computer Based Management College

<https://www.nikkin.co.jp/cmc.html>

* 上記サイトからWebでの申し込みが出来ます

後援：一般社団法人全国地方銀行協会

一般社団法人第二地方銀行協会

一般社団法人全国信用金庫協会

一般社団法人全国信用組合中央協会

研修の対象

- ・金融機関向けシステムを営業対象とするメーカー・ベンダー社員で、新たに情報系・営業店システムの担当になった方々。
- ・金融機関を営業対象とする企業の営業社員、企画担当やシステム開発担当の方々。
- ・金融機関関連会社の社員で新たにシステム部門・事務部門・システムユーザー部門に配属された方々。
- ・金融機関本部において、業務に関するパッケージ・システム導入を新たに検討している部門の方々。
- ・CMC「銀行業務研修・基礎コース」を修了された方々。

研修のねらい

- ・情報系のシステムの体系・実務知識を身につけるとともに、その歴史や最新動向・問題点・ITにかかわる政策動向および技術の進化、今後の方向性などを理解することにより、企画・開発・運用業務及び効果的なシステム導入の提案、営業活動に役立てる。
- ・営業店システムを営業支援・業務支援・事務支援システムの観点から詳しく取り上げる。
- ・近年益々重要度を増している銀行の周辺システムとして、クラウド、決済制度改革や顧客情報管理、ビッグデータ、フィンテック、AI、RPAにまつわるテーマをわかりやすく解説する。
- ・金融機関本部において、情報系・営業店システムの再構築や新たにパッケージ・システム導入を検討するための情報・ノウハウを提供する。

研修のテーマ

- ・銀行の情報系・営業店システムの概要・全体構成を解説する。
- ・インターネットバンキング、スマホバンキング等決済システムの新動向に関する知識を深める。
- ・金融機関において、どんなシステムが必要とされ、今後どんなシステムが求められるかを知る。
- ・市販の本や教科書などではなかなか勉強できない実務知識を、エピソードや裏話を交えて解説する。

開催要綱

開催日：2018年12月13日（木）～14日（金） 2.0日間

時 間：1日目 10:00～16:30（受付開始9:30）

2日目 9:30～16:00（受付開始9:00）

講 師：富士通株式会社 金融ソリューション開発事業部 PROBANK 担当 アドバイザー
兼 富士通エフ・オー・エム専任部長 齋藤 和男 氏

[メガバンクの営業店を経て事務部・システム部等で勘定系・情報系システム開発に従事、その後本店営業部、海外派遣、本部にて人事・審査・企画・検査・総務、また営業店支店長も歴任、第一勧銀情報システムを経て2000年富士通に入社、PROBANK担当として勤務、2012年富士通FOM株式会社に転籍]

会 場：第2ニッキンホール（東京・市ヶ谷）

受講料：

- ・CMC会員価格 A：62,640円（本体価格58,000円、消費税4,640円）
- ・後援協会会員価格 B：66,960円（本体価格62,000円、消費税4,960円）
- ・一般価格 C：71,280円（本体価格66,000円、消費税5,280円）

（2日間とも昼食はこちらで用意いたします）

定 員：30人（最少開催人員10人）

情報系・営業店システムコース

カリキュラム

第1日目 12月13日(木) 10:00~16:30 (受付開始9:30)

第2日目 12月14日(金) 9:30~16:00 (受付開始9:00)

(総論)

I. 研修の狙いとその概要

II. 銀行における情報系システム、営業店システムの位置づけ

1. 銀行システム化の流れと全体像
2. 情報系システムとその再構築
3. 営業店システム
4. 対外接続系システム

III. 最近の動向とその影響(IT政策を含めた)

1. 最近の開発手法(アジャイル等)
2. クラウド
3. ビッグデータ&AI
4. オムニチャネル
5. マイナンバー法、情報銀行
6. 決済業務の高度化
7. フィンテック&API&ブロックチェーン
8. IoT&RPA
9. サイバーセキュリティ
10. キャッシュレスとスマホバンキング
11. 手形・小切手の電子化

(各論)

IV. 情報系システム

1. 経営支援関連システム
 - a. 統合リスク管理システム
 - b. 収益管理システム
2. 情報系(マーケティング)システム

V. 営業店システム

1. 営業支援関連システム
 - a. 渉外支援システム
 - b. ビジネスノウハウ支援システム
 - c. 預かり資産支援システム
2. 業務支援関連システム
 - a. 融資支援システム
 - b. 融資稟議ワークフロー
 - c. 保全関連システム
 - d. 債権書類集中管理システム
 - e. 自動審査システム
 - f. 格付・自己査定システム
 - g. 償却・引当システム
 - h. 電子記録債権システム
3. 事務支援関連システム
 - a. 為替集中管理システム
 - b. 手形集中管理システム
 - c. 印鑑照合システム
 - d. 口座振替依頼書管理システム
 - e. 犯収法の動向

VI. 対外接続系システム

1. 日銀ネットシステム
2. 全銀システム
3. 統合ATM
4. 市場系システム
5. 国際系システム
6. ダイレクトバンキング等
7. 資金決済法

VII. 質疑応答

※2日間とも昼食はこちらで用意いたします。

7 5

第 17 回 情報系・営業店システムコース

ホームページ用受講申込書
2018年12月13日(木)～14日(金)開講

貴社名

所在地 (〒 -)

連絡責任者

T E L

部署・役職

F A X

Eメール

	参加者氏名	所属 (部・課・グループ)	役職

☆お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図を郵送いたします。

☆一週間経過しても届かない場合はご連絡ください。

受講料

A : 6 2, 6 4 0 円 (本体価格 5 8, 0 0 0 円) < C M C 会員価格 >

B : 6 6, 9 6 0 円 (本体価格 6 2, 0 0 0 円) < 後援協会会員価格 >

C : 7 1, 2 8 0 円 (本体価格 6 6, 0 0 0 円) < 一般価格 >

(2日とも昼食はこちらで用意いたします)

お問い合わせは、

C M C T E L 0 3 - 3 2 6 1 - 4 5 5 0 F A X 0 3 - 3 2 6 1 - 4 5 7 0 まで。

注 : (振込先銀行) みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1 7 9 7 0 4 2

(名義) 株式会社 C M C

振込予定日 (できるだけご記入ください) 月 日

受講についてお願い

- ①受講料は、できるだけセミナー開催日までにお振込みください。
- ②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
- ③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下3桁(枝番数字)を付記してください。
振込手数料は貴社でご負担をお願い申し上げます。
- ④開催日一週間以内のキャンセルはできません。
- ⑤講演中は、録音・撮影ならびに携帯電話・パソコンの利用はご遠慮ください。
- ⑥諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。